

水質監視測定及び湧水調査

報 告 書

平成 29 年 度 版

小 金 井 市

目 次

1.調査概要

1-1.調査件名	1
1-2.調査目的	1
1-3.調査地点	1
1-4.調査実施日	3
1-5.調査項目	3

2.調査結果

2-1.井戸水調査	6
2-2.野川調査	15
2-3.湧水調査	17

資料編

井戸水調査結果

野川調査結果

湧水調査結果

環境基準

調査状況写真

1. 調査概要

1-1. 調査件名

水質監視測定及び湧水調査委託

1-2. 調査目的

(1) 井戸水調査

井戸水の有機塩素化合物による汚染状況を監視測定する。

(2) 野川調査

野川の自然環境の状況を把握するため監視測定する。

(3) 湧水調査

野川の自然環境の状況を把握するため監視測定する。

1-3. 調査地点

(1) 井戸水調査

調査地点は、小金井市内の井戸水13地点である。調査地点を表1-1及び図1-1に示す。

(2) 野川調査

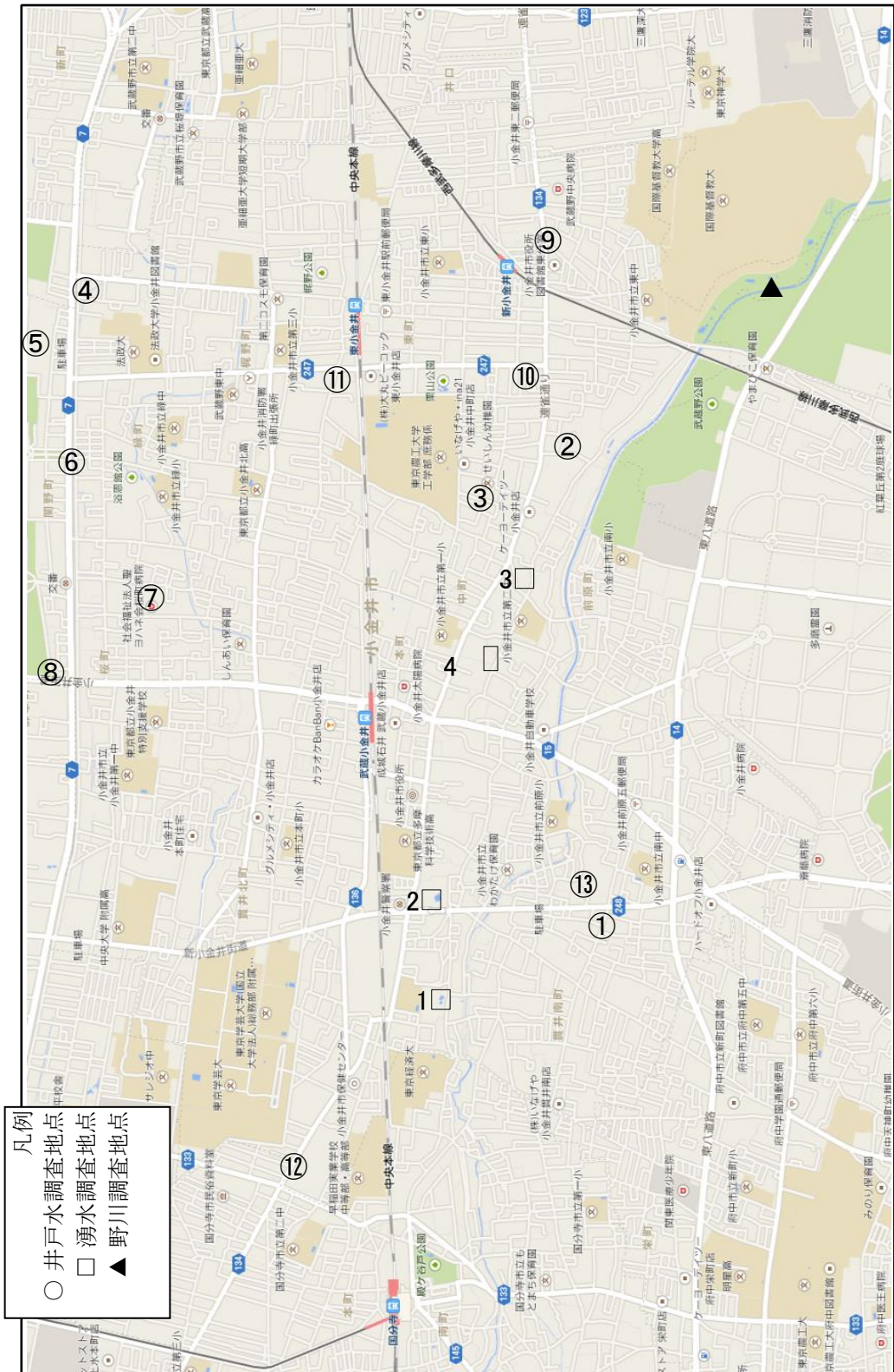
調査地点は市内下流部にあたる柳橋下の1地点である。調査地点を表1-1及び図1-1に示す。

(3) 湧水調査

調査地点は市内の湧水4地点である。調査地点を表1-1及び図1-1に示す。

表1-1 調査地点一覧表

調査内容	試料名	試料区分	所有者
井戸水調査	No.1	井戸水	貫井南町1-24
	No.2	井戸水	中町1-15
	No.3	井戸水	中町2-15
	No.4	井戸水	梶野町3-12
	No.5	井戸水	関野町1-11
	No.6	井戸水	緑町3-13
	No.7	井戸水	桜町1-2
	No.8	井戸水	桜町3-6
	No.9	井戸水	東町1-41
	No.10	井戸水	中町2-1
	No.11	井戸水	緑町1-1
	No.12	井戸水	貫井北町1-7
	No.13	井戸水	貫井南町2-1
野川調査	柳橋下	河川水	東町1-6
湧水調査 ①水質 ②水生生物調査	貫井神社	湧水	貫井南町3-8
	滄浪泉園	湧水	貫井南町3-2
	美術の森緑地	湧水	中町1-11
	谷口邸	湧水	中町4-16



凡例

- 井戸水調査地点
- 湧水調査地点
- ▲ 野川調査地点

1-4.調査実施日

調査実施日を表1-2に示す。

表1-2 調査実施日一覧表

調査内容	調査実施日		調査地点数
井戸水調査	第1回目	平成29年7月27日	13
	第2回目	平成29年9月28日	
	第3回目	平成29年11月24日	
	第4回目	平成30年2月20日	
野川調査	第1回目	平成29年6月8日	1
	第2回目	平成29年11月2日	
湧水調査 ①水質 ②水生生物調査	第1回目	平成29年6月28日	4
	第2回目	平成29年12月25日	

1-5.調査項目

(1) 井戸水調査

井戸水調査の調査項目及び分析方法、環境基準を表1-3に示す。

項目	単位	分析方法	定量下限値	環境基準値
トリクロロエチレン	mg/L	JIS K 0125 5.2	0.0002	0.01以下
テトラクロロエチレン	mg/L	JIS K 0125 5.2	0.0002	0.01以下
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	JIS K 0125 5.2	0.0002	1以下
水温	℃	JIS K 0102 7.2	-	-
電気伝導率	ms/m	JIS K 0102 13	-	-
硝酸性窒素	mg/L	JIS K 0102 43.2.5	0.01	10以下※
鉛	mg/L	JIS K 0102 54.4	0.001	0.01以下
水位	m	-	-	-

環境基準値:地下水の水質汚濁に係る環境基準について

(平成9年3月13日環境庁告示第10号)

※ 基準値は、亜硝酸性窒素との合量値として。

(2) 野川調査

野川調査の調査項目及び分析方法、環境基準を表1-4に示す。

表1-4 水質調査項目、分析方法、基準値一覧表

	項目	単位	分析方法	定量下限値	環境基準値
現場測定項目	気温	℃	JIS K 0102 7.1	-	-
	水温	℃	JIS K 0102 7.2	-	-
	外観(色相)	-	JIS K 0102 8	-	-
	臭気	-	JIS K 0102 10.1	-	-
	透視度	度	JIS K 0102 9	-	-
	流量	m ³ /sec	JIS K 0094 8	-	-
生活環境項目	水素イオン濃度(pH)	-	JIS K 0102 12.1	0.1	6.0以上 8.5以下
	溶存酸素量(DO)	mg/L	JIS K 0102 32.1	0.5	2以上
	生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	JIS K 0102 21,32.3	0.5	8以下
	化学的酸素要求量(COD _{Mn})	mg/L	JIS K 0102 17	0.5	-
	浮遊物質(SS)	mg/L	S46環境庁告示第59号 付表9	1	100以下
	大腸菌群数	MPN/100mL	S46環境庁告示第59号 別表2最確数による定量法	1.8	-
	全窒素(T-N)	mg/L	JIS K 0102 45.4	0.05	-
	全窒素(T-P)	mg/L	JIS K 0102 46.3.1	0.003	-
健康項目	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (NO ₃ ⁻ -N、NO ₂ ⁻ -N)	mg/L	JIS K 0102 43.2,43.2.3 JIS K 0102 43.1	0.01	10以下
その他の項目	陰イオン界面活性剤(MBAS)	mg/L	JIS K 0102 30.1.1	0.02	-
	アンモニア性窒素(NH ₄ ⁺ -N)	mg/L	JIS K 0102 42.1,42.2	0.01	-
	りん酸性りん(PO ₄ ³⁻ -N)	mg/L	JIS K 0102 46.1.1	0.003	-

環境基準値:水質汚濁に係る環境基準について(昭和46年12月28日環境庁告示第59号)

- 1 人の健康の保護に関する環境基準
- 2 生活環境の保全に関する環境基準

(3) 湧水調査

湧水調査では、水質調査、底生生物と付着調査を行った。

① 水質調査

調査項目及び分析方法、環境基準を表1-5に示す。

表1-5 水質調査項目、分析方法、基準値一覧表

項目	単位	分析方法	定量下限値	環境基準値
気温	℃	JIS K 0102 7.1	-	-
水温	℃	JIS K 0102 7.2	-	-
外観(色相)	-	JIS K 0102 8	-	-
臭気	-	JIS K 0102 10.1	-	-
透視度	度	JIS K 0102 9	-	-
流量	m ³ /sec	JIS K 0094 8	0.001	-
水素イオン濃度(pH)	-	JIS K 0102 12.1	0.1	-
電気伝導率	m ³ /m	JIS K 0102 13	-	-
硝酸性窒素	mg/L	JIS K 0102 43.2.5	0.01	10以下※
トリクロロエチレン	mg/L	JIS K 0125 5.2	0.0002	0.01以下
テトラクロロエチレン	mg/L	JIS K 0125 5.2	0.0002	0.01以下
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	JIS K 0125 5.2	0.0002	1以下

環境基準値:地下水の水質汚濁に係る環境基準について

(平成9年3月13日環境庁告示第10号)

※ 基準値は、亜硝酸性窒素との含量値として。

② 水生生物

調査項目と採取器具を表1-6に示す。

表1-6 水生生物調査方法、採取器具一覧表

項目	調査方法	採取器具
底生生物	コドラート(方形枠)法(25cm×25cm)による採取 4箇所(川幅が狭い為、50cm四方は使用せず) ホルマリン固定 肉眼及び実体顕微鏡による同定、計数、湿重量測定	コドラート Dフレームサーバーネット
付着藻類	礫を選定、コドラート法(5cm×5cm)による採取 1箇所 ホルマリン固定 沈殿量測定、生物顕微鏡により固定、計数	コドラート ブラシ、洗瓶

2. 調査結果

2-1. 井戸水調査

井戸水の調査結果を表2-1に示す。また、検出状況を表2-2に、環境機銃の適合状況を表2-3に示す。さらに平成29年度の平均値を表2-4、図2-1及び図2-2に示す。

表2-1 井戸水調査結果一覧表

No.1 貫井南町1-24

調査項目	調査項目 単位	第1回			第2回			第3回			第4回			環境 基準値	
		H29.7.27 8:50	H28.7.21	H27.7.27 10:27	H29.9.28 9:15	H28.9.23 9:25	H27.9.29 9:54	H29.11.24 9:00	H28.12.8 9:00	H27.11.25 9:25	H30.2.20 8:55	H29.2.20 9:00	H28.2.26 9:35		
現場測定項目	天候	-	曇	晴	曇	曇	晴	晴	晴	曇	晴	晴	晴	-	
	気温	℃	26.0	33.5	21.0	22.0	23.0	11.0	7.5	10.3	5.0	6.0	6.2	-	
	水温	℃	18.0	18.5	18.0	18.0	18.0	17.2	16.8	17.0	16.8	16.0	17.0	-	
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	無色透明	淡茶色	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	淡赤褐色	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	微金属臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	6.1	6.1	6.1	6.3	5.9	6.6	6.2	6.0	6.3	6.5	6.2	6.2	-
	電気伝導率	mS/m	21.8	21.6	19.8	19.8	22.9	19.5	18.7	22.7	19.3	18.8	23.1	23.1	-
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	0.0005	<0.0002	<0.0002	0.0004	<0.0002	<0.0002	0.0004	<0.0002	<0.0002	0.0004	0.01以下	
	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下	
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.0002	<0.0002	<0.0002	0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下	
	硝酸性窒素	mg/L	5.88	7.11	6.41	6.92	7.11	5.64	7.09	7.39	7.25	7.26	7.44	10以下	
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下	

No.2 中町1-15

調査項目	調査項目 単位	第1回			第2回			第3回			第4回			環境 基準値	
		H29.7.27 15:00	H28.7.21 16:15	H27.7.27 15:39	H29.9.28 11:30	H28.9.23 14:55	H27.9.29 11:18	H29.11.24 11:20	H28.12.8 13:40	H27.11.25 10:30	H30.2.20 11:35	H29.2.20 14:20	H28.2.26 10:44		
現場測定項目	天候	-	曇	雨	晴	曇	曇	晴	晴	晴	雨	晴	晴	晴	-
	気温	℃	26.0	22.0	34.1	23.2	21.6	25.6	11.5	14.2	9.0	7.4	14.4	9.0	-
	水温	℃	18.0	18.5	18.0	18.2	17.8	18.0	15.2	16.0	16.0	16.2	16.2	15.2	-
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	6.5	6.0	6.1	6.0	6.6	6.0	6.5	6.2	6.2	6.3	6.4	6.4	-
	電気伝導率	mS/m	21.2	18.3	16.0	17.0	14.3	16.4	15.3	14.1	16.2	14.4	14.9	17.1	-
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	0.0002	0.0007	0.0005	0.0002	0.0008	0.0005	<0.0002	0.0002	0.0005	0.0005	0.0003	0.0005	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	7.88	6.12	4.96	6.74	4.58	4.39	6.36	3.95	3.77	4.57	6.15	4.37	10以下
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下

No.3 中町2-15

調査項目	調査項目 単位	第1回			第2回			第3回			第4回			環境 基準値	
		H29.7.27 15:15	H28.7.21 11:00	H27.7.27 11:22	H29.9.28 14:35	H28.9.23 15:10	H27.9.29 11:05	H29.11.24 11:35	H28.12.8 13:55	H27.11.25 10:20	H30.2.20 11:45	H29.2.20 14:30	H28.2.26 10:31		
現場測定項目	天候	-	曇	雨	晴	曇	曇	晴	晴	晴	雨	晴	晴	晴	-
	気温	℃	25.0	21.0	35.0	23.3	21.4	24.8	12.0	13.2	8.8	9.0	15.6	8.5	-
	水温	℃	23.0	20.0	19.6	19.2	19.0	18.4	15.5	9.2	13.4	11.0	13.0	7.0	-
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	7.6	7.2	8.1	7.4	7.5	7.3	7.0	7.4	7.9	7.4	7.2	8.1	-
	電気伝導率	mS/m	19.6	17.4	18.1	16.4	19.7	17.9	12.9	17.4	17.2	12.8	13.3	18.0	-
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	0.04	<0.01	<0.01	0.06	0.02	0.04	0.09	0.08	0.02	0.10	0.04	0.02	10以下
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下

表2-1 井戸水調査結果一覧表

No.4 梶野町3-12

調査項目	調査項目 単位	第1回			第2回			第3回			第4回			環境 基準値	
		H29.7.27 11:20	H28.8.23 10:40	H27.7.27 14:48	H29.9.28 14:00	H28.9.23 13:35	H27.9.29 14:25	H29.11.24 10:50	H28.12.8 11:10	H27.11.25 14:40	H30.2.20 10:40	H29.2.20 11:05	H28.2.26 14:57		
現場測定項目	天候	-	曇	曇	晴	曇	曇	曇	晴	晴	曇	晴	晴	晴	-
	気温	℃	25.0	26.5	34.8	23.6	21.2	23.0	11.0	11.5	8.1	5.4	10.0	11.0	-
	水温	℃	19.8	20.5	21.0	19.0	19.4	19.5	15.5	13.0	14.6	12.2	12.0	12.3	-
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	7.8	7.1	8.0	7.2	7.6	7.4	7.5	7.6	7.9	7.9	7.0	8.3	-
電気伝導率	mS/m	24.7	24.6	24.3	19.7	17.0	18.8	15.2	14.0	17.2	14.5	16.6	19.5	-	
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	2.74	4.52	3.53	2.29	1.15	1.23	1.61	0.70	0.75	1.70	2.65	1.61	10以下
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下

No.5 関野町1-11

調査項目	調査項目 単位	第1回			第2回			第3回			第4回			環境 基準値	
		H29.7.27 10:55	H28.7.21 14:45	H27.7.27 14:37	H29.9.28 13:35	H28.9.23 11:40	H27.9.29 14:10	H29.11.24 10:30	H28.12.8 10:40	H27.11.25 14:27	H30.2.20 10:20	H29.2.20 10:35	H28.2.26		
現場測定項目	天候	-	曇	雨	晴	曇	曇	曇	晴	晴	雨	晴	晴	晴	-
	気温	℃	26.4	21.0	34.9	23.6	21.0	22.1	9.0	10.0	8.0	5.0	7.0	-	
	水温	℃	17.6	22.0	28.5	18.1	20.0	17.9	16.8	16.4	16.3	16.5	15.2	-	
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	無色透明	淡灰色	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	6.5	6.9	7.4	6.0	6.0	6.1	6.2	6.1	6.2	6.3	6.0	-	
電気伝導率	mS/m	19.1	10.8	15.0	19.3	1.2	22.9	18.3	17.1	21.8	17.8	15.6	-		
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	0.0004	0.0006	0.0002	0.0004	0.0007	0.0005	0.0002	0.0002	0.0005	0.0003	0.0004	0.01以下	
	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.010	<0.0002	<0.0002	0.010	<0.0002	<0.0002	0.01以下	
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下	
	硝酸性窒素	mg/L	6.04	0.67	0.82	5.80	0.39	6.17	5.83	6.16	6.40	5.98	5.84	10以下	
	鉛	mg/L	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	0.01以下	

No.6 緑町3-13

調査項目	調査項目 単位	第1回			第2回			第3回			第4回			環境 基準値	
		H29.7.27 11:05	H28.7.21 14:15	H27.7.27 13:55	H29.9.28 13:50	H28.9.23 11:55	H27.9.29 13:44	H29.11.24 10:40	H28.12.8 10:55	H27.11.25 13:50	H30.2.20 10:25	H29.2.20 10:50	H28.2.26 14:00		
現場測定項目	天候	-	曇	雨	晴	曇	曇	曇	晴	晴	雨	晴	晴	晴	-
	気温	℃	26.0	22.0	37.6	23.2	21.0	24.5	10.0	10.0	8.2	5.4	8.0	11.5	-
	水温	℃	17.0	17.0	17.9	18.0	17.2	17.4	18.6	17.8	17.0	18.2	16.0	17.0	-
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	7.2	6.7	7.2	6.3	6.5	6.9	6.8	6.8	7.3	7.1	6.6	7.3	-
電気伝導率	mS/m	29.9	29.7	33.4	29.5	29.6	34.3	24.9	27.5	32.7	27.0	26.9	30.9	-	
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	0.0002	0.0007	0.0008	0.0002	0.0004	0.0007	<0.0002	0.0003	0.0007	<0.0002	0.0003	0.0006	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	0.0047	0.0050	0.019	0.0009	0.0067	0.017	0.0018	0.0096	0.018	0.0022	0.0053	0.014	0.01以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	6.97	7.63	6.91	6.67	7.31	6.88	6.21	6.63	6.85	6.53	6.97	6.73	10以下
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	0.01以下

表2-1 井戸水調査結果一覧表

No.7 桜町1-2

調査項目	調査項目 単位	第1回			第2回			第3回			第4回			環境 基準値	
		H29.7.27 10:30	H28.7.21 13:40	H27.7.27 13:43	H29.9.28 10:15	H28.9.23 10:40	H27.9.29 13:30	H29.11.24 10:00	H28.12.8 10:05	H27.11.25 13:35	H30.2.20 9:50	H29.2.20 10:00	H28.2.26 13:22		
現場測定項目	天候	-	曇	雨	晴	曇	曇	曇一時雨	晴	晴	雨	晴	晴	晴	-
	気温	℃	26.0	21.5	36.7	21.8	21.0	24.9	9.0	10.4	8.1	7.2	6.0	11.2	-
	水温	℃	17.0	17.0	17.0	16.4	17.0	16.7	17.0	16.8	16.5	17.0	17.0	16.8	-
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	6.8	6.1	6.7	6.2	6.7	6.5	6.8	6.5	6.6	6.5	6.4	6.9	-
調査項目	電気伝導率	mS/m	24.1	23.7	27.4	28.1	23.5	28.7	22.4	21.6	26.2	21.2	20.6	25.4	-
	トリクロロエチレン	mg/L	0.0002	0.0006	0.0007	0.0002	0.0008	0.0006	0.0002	0.0002	0.0006	0.0003	0.0004	0.0005	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	0.0030	0.0022	0.011	0.0028	0.0014	0.0090	0.0029	0.0021	0.0098	0.0035	0.0031	0.0085	0.01以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	6.80	7.54	6.92	6.64	7.25	6.92	6.34	6.63	6.87	6.43	6.72	6.74	10以下
鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下	

No.8 桜町3-6

調査項目	調査項目 単位	第1回			第2回			第3回			第4回			環境 基準値	
		H29.7.27 10:40	H28.7.21 13:55	H27.7.27 14:08	H29.9.28 13:20	H28.9.23 11:00	H27.9.29 13:55	H29.11.24 10:15	H28.12.8 14:20	H27.11.25 14:05	H30.2.20 10:00	H29.2.20 10:20	H28.2.26 14:14		
現場測定項目	天候	-	曇	雨	晴	曇	曇	晴	晴	晴	雨	晴	晴	晴	-
	気温	℃	25.2	22.0	34.1	23.0	21.2	22.5	9.5	13.0	8.0	6.2	7.2	10.8	-
	水温	℃	18.6	18.0	18.0	18.0	18.0	17.8	17.2	17.0	17.0	16.5	16.6	16.9	-
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	淡白色	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	6.7	6.0	6.1	6.0	6.3	6.0	6.1	6.1	6.2	6.3	6.0	6.3	-
調査項目	電気伝導率	mS/m	30.4	20.3	23.1	20.0	19.8	21.5	18.2	21.2	22.0	17.4	17.3	20.3	-
	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	0.0005	<0.0002	<0.0002	0.0005	<0.0002	<0.0002	0.0005	<0.0002	<0.0002	0.0004	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	0.0013	0.0003	0.0011	0.0015	0.0013	0.0004	0.0012	0.0010	0.0010	0.0011	0.0011	0.0010	0.01以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	5.10	4.07	5.90	5.54	6.10	6.55	6.16	5.45	5.77	5.39	5.71	5.91	10以下
鉛	mg/L	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下	

No.9 東町1-41

調査項目	調査項目 単位	第1回			第2回			第3回			第4回			環境 基準値	
		H29.7.27 14:45	H28.7.21 15:25	H27.7.27 15:23	H29.9.28 11:15	H28.9.23 14:35	H27.9.29 11:35	H29.11.24 13:15	H28.12.8 11:35	H27.11.25 10:45	H30.2.20 11:20	H29.2.20 13:25	H28.2.26 11:03		
現場測定項目	天候	-	曇	雨	晴	曇	曇	曇	晴	晴	雨	晴	晴	晴	-
	気温	℃	23.0	22.0	35.0	22.0	21.0	27.0	10.5	12.0	9.5	6.4	14.0	9.5	-
	水温	℃	19.0	19.0	18.5	18.4	18.2	18.0	15.5	13.8	17.0	16.0	14.0	16.5	-
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	6.7	6.0	6.1	6.0	6.4	6.0	6.3	7.1	6.1	6.2	6.0	6.3	-
調査項目	電気伝導率	mS/m	30.6	19.2	21.3	20.1	18.3	19.1	15.5	17.0	18.9	15.4	16.0	19.7	-
	トリクロロエチレン	mg/L	0.0004	0.0007	0.0006	0.0004	0.0004	0.0004	0.0002	0.0003	0.0005	0.0002	0.0005	0.0005	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	0.0009	0.0031	<0.0002	<0.0002	0.0020	<0.0002	<0.0002	0.0023	<0.0002	<0.0002	0.0022	0.01以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	6.98	7.58	8.02	7.61	8.91	7.38	6.63	1.00	7.10	6.84	6.75	6.62	10以下
鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下	

表2-1 井戸水調査結果一覧表

No.10 中町2-1

		調査項目	第1回			第2回			第3回			第4回			環境基準値
		単位	H29.7.27 14:30	H28.7.21 15:55	H27.7.27	H29.9.28 11:00	H28.9.23 14:15	H27.9.29	H29.11.24 13:35	H28.12.8 13:20	H27.11.25 11:11	H30.2.20 13:35	H29.2.20 14:05	H28.2.26 11:37	
現場測定項目	天候	-	曇	雨	欠測	曇	曇	欠測	晴	晴	雨	晴	晴	晴	-
	気温	℃	24.9	22.0		21.0	21.2		10.5	12.5	8.9	8.0	17.0	9.3	-
	水温	℃	18.0	18.5		17.2	17.6		16.0	14.1	16.4	17.0	17.0	16.5	-
	水位	m	14.8	14.3		13.8	12.5		12.1	13.3	13.05	13.9	14.2	13.84	-
	外観(色相)	-	淡白色	中茶褐色		無色透明	中赤褐色		無色透明	中赤褐色	淡茶褐色	無色透明	無色透明	淡赤褐色	-
	臭気	-	無臭	無臭		無臭	弱サビ臭		無臭	微金属臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	度	>50.0	7.0		>50.0	7.0		>50.0	13.0	36.0	>50.0	>50.0	12.0	-
	pH	-	6.4	6.0		6.1	6.6		6.0	6.5	6.2	6.1	6.0	6.4	-
	電気伝導率	mS/m	16.6	16.9		16.1	15.6		15.5	16.6	18.3	15.8	15.6	18.3	-
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002		<0.0002	<0.0002		<0.0002	<0.0002	0.0005	<0.0002	<0.0002	0.0004	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	0.0008	0.0002		0.0009	0.0003		0.0007	0.0006	0.0004	0.0006	0.0009	0.0003	0.01以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002		<0.0002	<0.0002		<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	5.01	5.28		5.34	5.00		4.61	2.22	5.13	6.02	5.95	5.79	10以下
	鉛	mg/L	0.001	0.002		<0.001	0.002		<0.001	<0.001	0.024	0.002	<0.001	0.031	0.01以下

No.11 緑町1-1

		調査項目	第1回			第2回			第3回			第4回			環境基準値
		単位	H29.7.27 11:40	H28.7.21 15:10	H27.7.27 15:02	H29.9.28 14:15	H28.9.23 13:50	H27.9.29 14:40	H29.11.24 11:05	H28.12.8 14:40	H27.11.25 11:27	H30.2.20 10:50	H29.2.20 11:25	H28.2.26 15:14	
現場測定項目	天候	-	曇	雨	晴	曇	曇	曇	晴	晴	雨	晴	晴	晴	-
	気温	℃	25.0	22.0	33.5	23.6	21.2	22.6	11.0	13.2	8.2	7.0	11.0	10.6	-
	水温	℃	18.0	17.8	18.5	14.9	18.0	17.9	16.5	16.5	17.0	17.2	15.0	16.5	-
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	6.6	6.1	6.1	6.3	6.7	6.0	6.2	6.1	6.1	6.4	6.2	6.3	-
	電気伝導率	mS/m	20.2	19.7	18.5	18.2	13.5	18.3	15.1	16.5	18.6	16.4	16.3	19.9	-
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	0.0002	0.0006	0.0006	0.0002	0.0003	0.0004	0.0002	0.0004	0.0006	0.0002	0.0004	0.0005	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	0.0005	0.0007	0.0022	0.0007	0.0011	0.0010	0.0008	0.0009	0.0016	0.0007	0.0006	0.0015	0.01以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	5.75	6.85	5.24	3.12	3.97	6.65	7.41	6.15	6.28	6.07	6.24	5.87	10以下
	鉛	mg/L	0.005	<0.001	<0.001	0.003	<0.001	<0.001	0.003	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	0.01以下

No.12 貫井北町1-7

		調査項目	第1回			第2回			第3回			第4回			環境基準値
		単位	H29.7.27			H29.9.28 9:50			H29.11.24 9:30			H30.2.20 9:25			
現場測定項目	天候	-	欠測			曇			晴			晴			-
	気温	℃				21.2			7.0			5.0			-
	水温	℃				17.0			18.0			17.0			-
	水位	m				12.4			10.0			13.1			-
	外観(色相)	-				無色透明			無色透明			無色透明			-
	臭気	-				無臭			無臭			無臭			-
	透視度	度				>50.0			>50.0			>50.0			-
	pH	-				6.0			6.3			6.3			-
	電気伝導率	mS/m				19.8			18.1			18.4			-
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L				0.0002			0.0002			0.0002			0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L				0.0004			0.0006			0.0011			0.01以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L				<0.0002			<0.0002			<0.0002			1以下
	硝酸性窒素	mg/L				7.13			6.21			6.59			10以下
	鉛	mg/L				<0.001			<0.001			<0.001			0.01以下

表2-2 検出状況一覧表

試料名	所在地	調査回数	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	硝酸性窒素	鉛
No.1	貫井南町1-24	4	0	0	0	4	0
No.2	中町1-15	4	3	0	0	4	0
No.3	中町2-15	4	0	0	0	4	0
No.4	梶野町3-12	4	0	0	0	4	0
No.5	関野町1-11	4	4	0	0	4	2
No.6	緑町3-13	4	2	4	0	4	1
No.7	桜町1-2	4	4	4	0	4	0
No.8	桜町3-6	4	0	4	0	4	1
No.9	東町1-41	4	4	0	0	4	0
No.10	中町2-1	4	0	4	0	4	2
No.11	緑町1-1	4	4	4	0	4	4
No.12	貫井北町1-7	3	3	3	0	3	0
No.13	貫井南町2-1	4	1	1	0	3	0

表2-3 環境基準超過状況(基準超過検対数)

試料名	所在地	調査回数	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	硝酸性窒素	鉛
No.1	貫井南町1-24	4	0	0	0	0	0
No.2	中町1-15	4	0	0	0	0	0
No.3	中町2-15	4	0	0	0	0	0
No.4	梶野町3-12	4	0	0	0	0	0
No.5	関野町1-11	4	0	0	0	0	0
No.6	緑町3-13	4	0	0	0	0	0
No.7	桜町1-2	4	0	0	0	0	0
No.8	桜町3-6	4	0	0	0	0	0
No.9	東町1-41	4	0	0	0	0	0
No.10	中町2-1	4	0	0	0	0	0
No.11	緑町1-1	4	0	0	0	0	0
No.12	貫井北町1-7	3	0	0	0	0	0
No.13	貫井南町2-1	4	0	0	0	0	0

表2-4 平成29年度平均値

試料名	所在地	調査回数	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	硝酸性窒素	鉛
No.1	貫井南町1-24	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	6.51	<0.001
No.2	中町1-15	4	0.0002	<0.0002	<0.0002	6.34	<0.001
No.3	中町2-15	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.05	<0.001
No.4	梶野町3-12	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	2.09	<0.001
No.5	関野町1-11	4	0.0003	<0.0002	<0.0002	5.91	0.001
No.6	緑町3-13	4	<0.0002	0.0021	<0.0002	6.60	<0.001
No.7	桜町1-2	4	0.0002	0.0030	<0.0002	6.55	<0.001
No.8	桜町3-6	4	<0.0002	0.0013	<0.0002	5.55	<0.001
No.9	東町1-41	4	0.0003	<0.0002	<0.0002	7.02	<0.001
No.10	中町2-1	4	<0.0002	0.0008	<0.0002	5.25	<0.001
No.11	緑町1-1	4	0.0002	0.0007	<0.0002	5.59	0.002
No.12	貫井北町1-7	3	0.0002	0.0007	<0.0002	6.64	<0.001
No.13	貫井南町2-1	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.06	<0.001

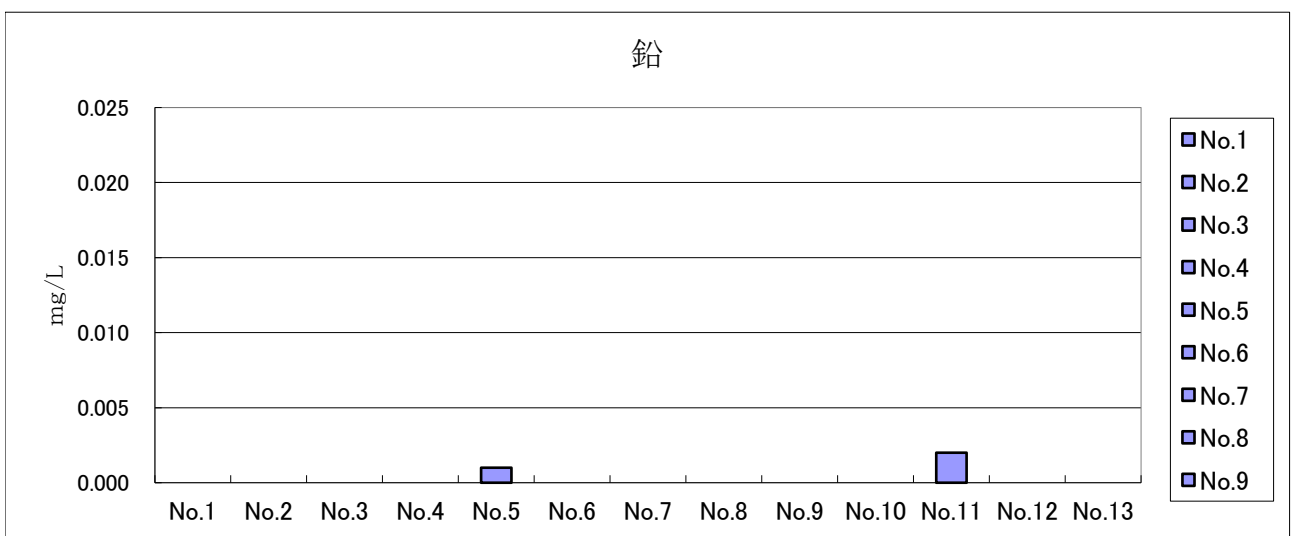
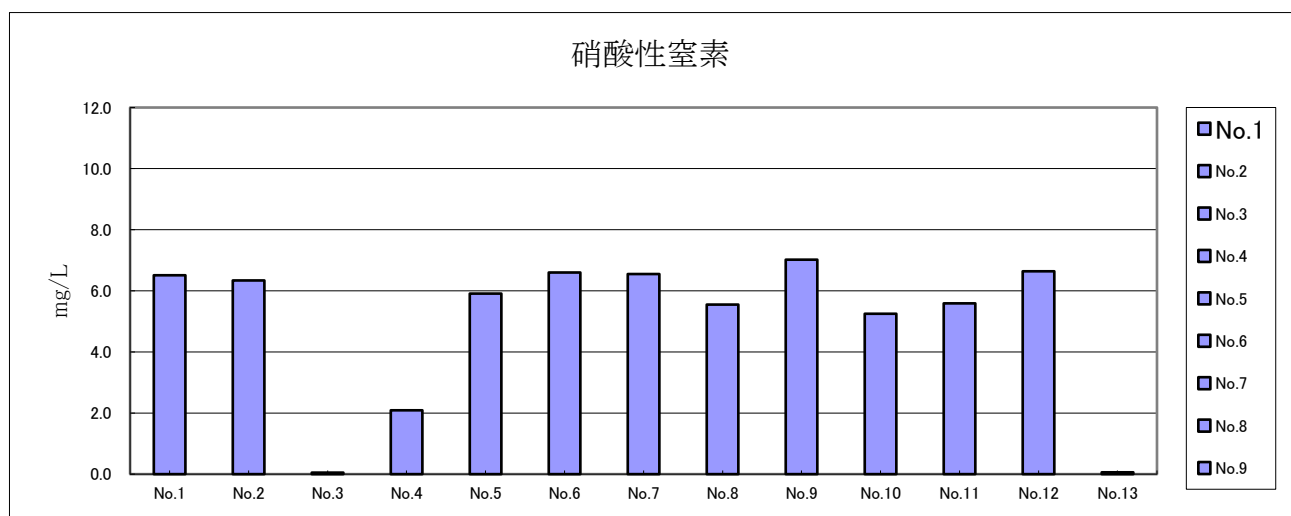
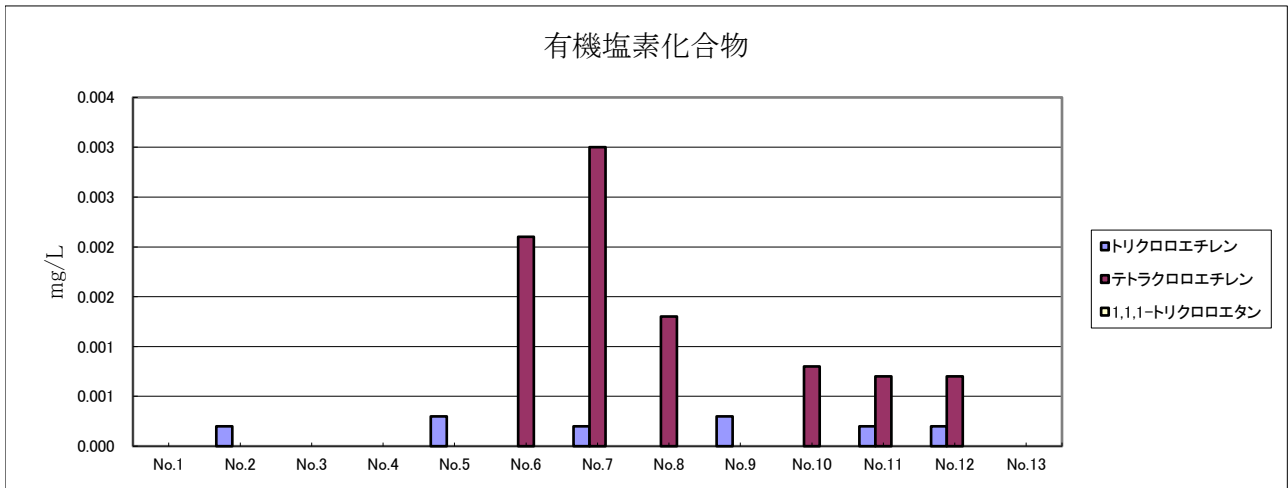


図2-1 平成29年度平均値

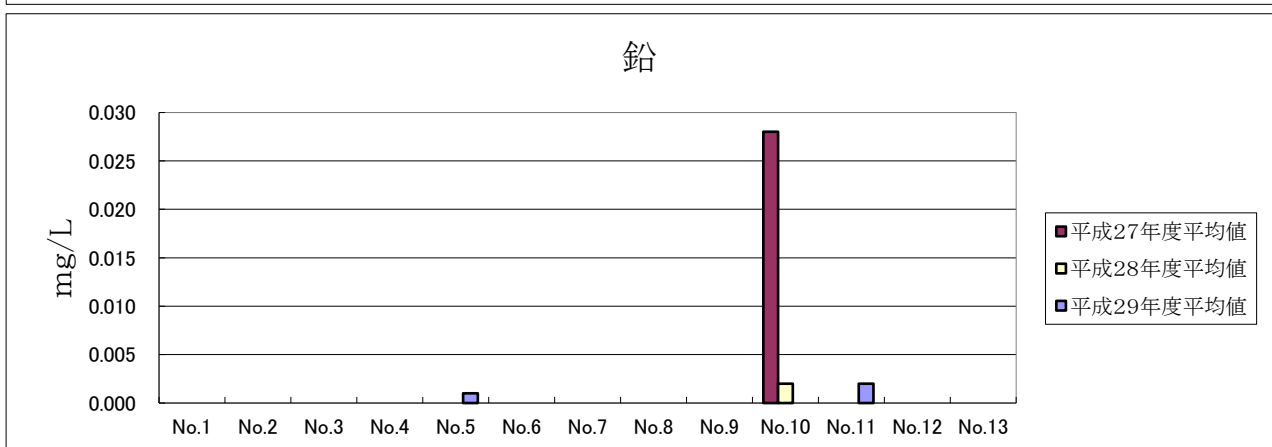
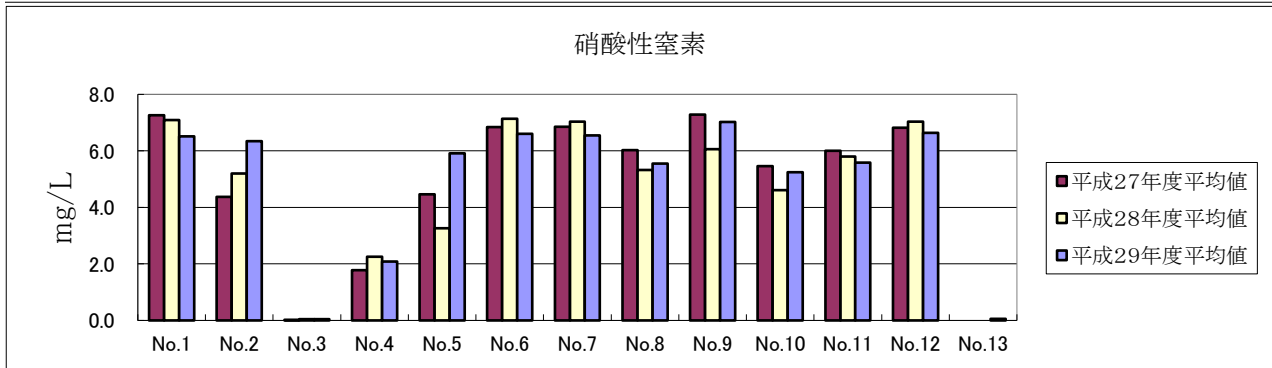
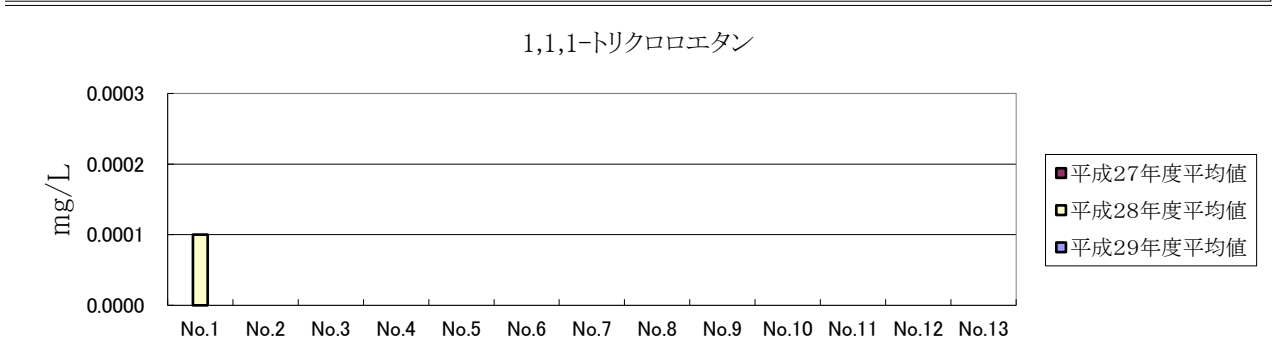
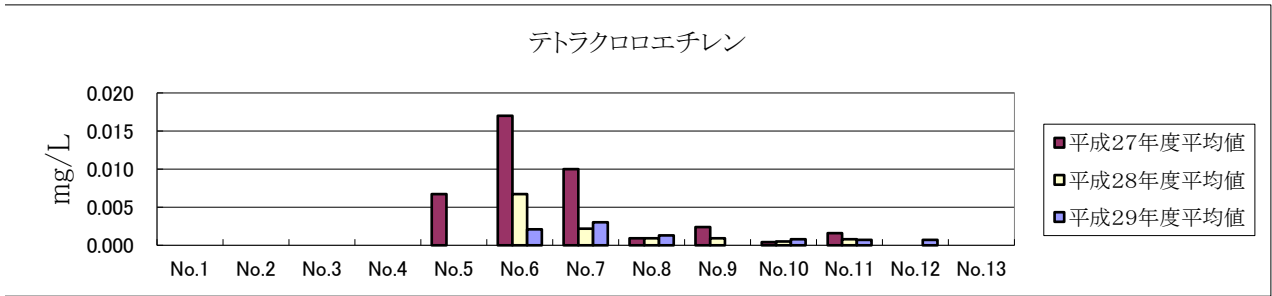
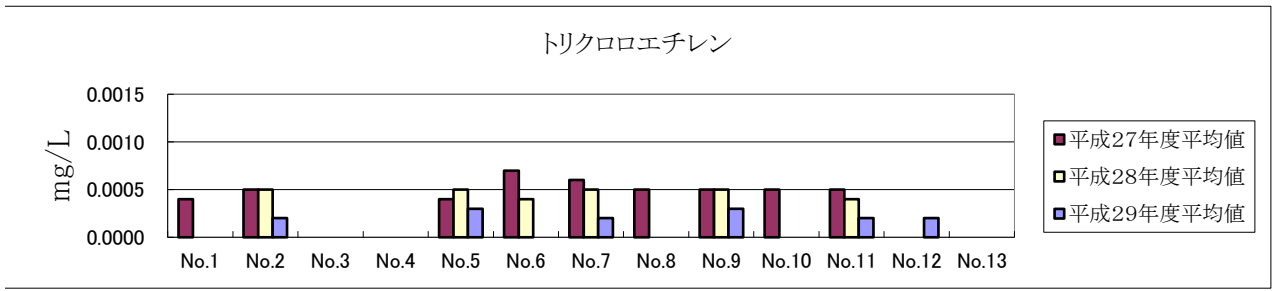


図2-2 過去2年間の調査結果との比較

各分析項目は以下のような結果であった。

(1) トリクロロエチレン

No2,5,6,7,9,11,12,13で検出されたが全ての地点で環境基準を満足していた。

(2) テトラクロロエチレン

No6,7,8,10,11,12,13で検出されたが全ての場所で環境基準を満足していた。

(3) 1,1,1-トリクロロエタン

環境基準を満足していた。

(4) 硝酸性窒素

検出されたが環境基準を満足していた。

(5) 鉛

No5,6,8,10,11の地点で検出されたが環境基準は満足していた。

(5) 地域の傾向

平成27年度、平成28年度の調査結果と比較すると、一部の例外はあるが、全項目で同様の地点で検出されている。29年度は鉛がNo5,6,8,10,11の5地点で低濃度だが検出された。

2-2.野川調査

野川の水質調査は、小金井市域最下流部の柳橋下にて6月と11月に実施した。

(1)生活環境項目

今年度の調査結果は、環境基準(D類型)を全て満足していた。

過去2年間の同時期と比較すると、大腸菌群数以外の項目は同様の値であった。環境基準及び過去2年間の調査結果との比較を表2-5に示す。

表2-5 環境基準及び過去2年間の調査結果との比較(生活環境項目)

項目	単位	環境基準値	定量下限値	調査年月日						
				第1回			第2回			
				H29.6.8	H28.6.29	H27.6.4	H29.11.2	H28.11.10	H27.11.5	
生活環境項目	水素イオン濃度(pH)	-	6.0以上 8.5以下	-	7.1	7.3	7.6	7.1	7.6	7.0
	溶存酸素(DO)	mg/L	2以上	0.5	8.6	9.4	11.8	8.8	11.3	10.2
	生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	8以下	0.5	1.2	1.1	1.9	0.6	<0.5	0.6
	化学的酸素要求量(COD)	mg/L	-	0.5	4.4	3.6	5.0	2.4	2.3	2.4
	浮遊物質質量(SS)	mg/L	100以下	1	8	6	3	6	5	10
	大腸菌群数	MPN/100mL	-	1.8	14000	28000	46000	11000	11000	49000
	全窒素(T-N)	mg/L	-	0.05	3.61	3.77	2.21	5.12	7.38	7.36
	全りん(T-P)	mg/L	-	0.003	0.083	0.049	0.036	0.023	0.028	0.025

(2)健康項目

今年度の調査結果は、環境基準を満足していた。環境基準及び過去2年間の調査結果との比較を表2-6に示す。

表2-6 環境基準及び過去2年間の調査結果との比較(健康項目)

項目	単位	環境基準値	定量下限値	調査年月日						
				第1回			第2回			
				H29.6.8	H28.6.29	H27.6.4	H29.11.2	H28.11.10	H27.11.5	
健康項目	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	10以下	0.01	2.67	2.77	1.64	4.71	6.81	6.86

(3)その他の項目及び現場測定項目

過去2年間の調査結果と比較すると、6月の調査ではアンモニア性窒素が、りん酸性りんが2倍程度 11月の調査では同程度であった。

過去の調査結果との比較を表2-7に示す。

表2-7 過去2年間の調査結果との比較(そのほかの項目及び現場測定項目)

項目	単位	環境基準値	定量下限値	調査年月日						
				第1回			第2回			
				H29.6.8	H28.6.29	H27.6.4	H29.11.2	H28.11.10	H27.11.5	
その他の項目	陰イオン界面活剤(MBAS)	-	-	0.02	<0.02	<0.02	0.03	<0.02	<0.02	<0.02
	アンモニア性窒素(NH ₄ -N)	mg/L	-	0.01	0.14	0.07	0.03	0.05	0.04	0.03
	りん酸性りん(PO ₄ -P)	mg/L	-	0.003	0.062	0.030	0.010	0.017	0.019	0.010
現場測定項目	天候	-	-	-	曇	曇	晴	晴	曇	晴
	気温	℃	-	-	22.5	23.8	24.5	13.0	11.0	13.8
	水温	℃	-	-	21.0	21.2	22.0	16.0	13.5	14.9
	外観(色相)	-	-	-	淡灰緑色	淡灰茶色	無色	淡灰緑色	淡茶色	無色
	臭気	-	-	-	微川藻臭	微土臭	無臭	微川藻臭	微土臭	無臭
	透視度	度	-	-	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0
	流量	m ³ /sec	-	-	0.003	0.011	0.006	0.474	0.217	0.390
全水深	m	-	-	0.06	0.05	0.10	0.40	0.28	0.21	

2-3.湧水調査

(1) 水質調査

水質調査の結果を表2-8に示す。

1) 透視度

6月、12月の調査共にどの地点でも水質は外観上で濁りなどは見られず透視度も50度以上であった。

2) 水温

水温については、貫井神社で17.8℃(6月)、16.2℃(12月)、滄浪泉園で17.2℃(6月)、16.0℃(12月)、美術の森緑地で18.0℃(6月)、16.6℃(12月)、谷口邸で18.0℃(6月)、16.4℃(12月)であった。年間変動は小さく、各調査地点ともほぼ同じ水温と言える。

3) 臭気

臭気はいずれの調査地点でも無臭であり、異常はみられなかった。

4) 流量

流量については、貫井神社で60L/min未満(6月)、540L/min(12月)、滄浪泉園で60L/min未満(6月)、240L/min(12月)、美術の森緑地で60L/min未満(6月)、60L/min(12月)、谷口邸で60L/min未満(6月)、180L/min(12月)であった。

5) pH

pHについては、いずれの地点でも6.1～6.5でやや酸性である。

6) 電気伝導率

電気伝導率については、貫井神社で20.0mS/m(6月)、17.0mS/m(12月)、滄浪泉園で15.9mS/m(6月)、22.3mS/m(12月)、美術の森緑地で20.5mS/m(6月)、14.8mS/m(12月)、谷口邸で24.9mS/m(6月)、18.3mS/m(12月)であった。

7) 硝酸性窒素

硝酸性窒素については、貫井神社で6.48mg/L(6月)、6.63(12月)、滄浪泉園で5.78mg/L(6月)、6.73mg/L(12月)、美術の森緑地で8.16mg/L(6月)、7.05mg/L(12月)、谷口邸で7.88mg/L(6月)、8.13mg/L(12月)た。全調査地点で環境基準を満足しているが、やや高めの傾向であった。

8) トリクロロエチレン

トリクロロエチレンについては、全地点で6月、12月ともに不検出(0.0002mg/L未満)であった。

9) テトラクロロエチレン

テトラクロロエチレンについては、全地点で6月、12月ともに不検出(0.0002mg/L未満)であった。

10) 1, 1, 1-トリクロロエタン

1, 1, 1-トリクロロエタンは、全調査地点で6月、12月ともに不検出(0.0002mg/L未満)であった。

表2-8 湧水水質調査結果一覧表

調査地点 貫井神社

調査項目	単位	第1回目			第2回目			環境基準値
		平成29年6月28日	平成28年6月29日	平成27年6月29日	平成29年12月25日	平成28年12月22日	平成27年12月18日	
採取日	-	平成29年6月28日	平成28年6月29日	平成27年6月29日	平成29年12月25日	平成28年12月22日	平成27年12月18日	-
採取時刻	-	9:10	11:50	10:10	10:10	9:25	9:45	-
天候	-	雨	曇	晴	晴	曇時々雨	晴	-
気温	℃	23.0	21.8	22.2	10.0	12.8	9.0	-
水温	℃	17.8	17.8	17.2	16.2	16.2	17.0	-
外観	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
流量	m ³ /sec	<0.001	0.001	0.0024	0.009	0.008	0.0039	-
pH	-	6.2	6.0	6.7	6.1	6.1	6.2	-
電気伝導率	ms/m	20.0	19.3	22.7	17.0	18.4	21.1	-
硝酸性窒素	mg/L	6.48	6.68	6.24	6.63	7.28	7.12	10以下
トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	0.0005	<0.0002	<0.0002	0.0004	0.01以下
テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	0.0020	<0.0002	<0.0002	0.0015	0.01以下
1, 1, 1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下

調査地点 美術の森緑地

調査項目	単位	第1回目			第2回目			環境基準値
		平成29年6月28日	平成28年6月29日	平成27年6月29日	平成29年12月25日	平成28年12月22日	平成27年12月18日	
採取日	-	平成29年6月28日	平成28年6月29日	平成27年6月29日	平成29年12月25日	平成28年12月22日	平成27年12月18日	-
採取時刻	-	11:45	10:30	10:45	11:40	10:40	10:20	-
天候	-	雨	曇	晴	晴	曇時々雨	晴	-
気温	℃	21.6	22.0	21.8	12.0	13.2	9.8	-
水温	℃	18.0	17.0	17.3	16.6	16.1	15.0	-
外観	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
流量	m ³ /sec	<0.001	0.002	0.0004	0.001	0.001	0.0004	-
pH	-	6.5	6.0	6.9	6.3	6.2	6.5	-
電気伝導率	ms/m	20.5	17.1	19.5	14.8	16.5	18.0	-
硝酸性窒素	mg/L	8.16	8.72	7.90	7.05	7.19	6.88	10以下
トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	0.0003	<0.0002	<0.0002	0.0002	0.01以下
1, 1, 1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下

調査地点 滄浪泉園

調査項目	単位	第1回目			第2回目			環境基準値
		平成29年6月28日	平成28年6月29日	平成27年6月29日	平成29年12月25日	平成28年12月22日	平成27年12月18日	
採取日	-	平成29年6月28日	平成28年6月29日	平成27年6月29日	平成29年12月25日	平成28年12月22日	平成27年12月18日	-
採取時刻	-	10:10	12:45	9:40	9:15	11:40	9:15	-
天候	-	雨	曇	晴	晴	曇時々雨	晴	-
気温	℃	23.0	23.0	21.5	9.0	14.2	8.0	-
水温	℃	17.2	17.2	17.1	16.0	16.0	16.7	-
外観	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
流量	m ³ /sec	<0.001	<0.001	0.0005	0.004	0.003	0.0012	-
pH	-	6.5	6.1	7.0	6.1	6.1	6.4	-
電気伝導率	ms/m	15.9	14.8	16.9	22.3	21.7	20.6	-
硝酸性窒素	mg/L	5.78	5.77	3.01	6.73	7.09	6.69	10以下
トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	0.0007	<0.0002	<0.0002	0.0006	0.01以下
テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	0.0002	<0.0002	<0.0002	0.0004	0.01以下
1, 1, 1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下

調査地点 谷口邸

調査項目	単位	第1回目			第2回目			環境基準値
		平成29年6月28日			平成29年12月25日			
採取日	-	平成29年6月28日			平成29年12月25日			-
採取時刻	-	11:00			10:50			-
天候	-	雨			晴			-
気温	℃	21.0			11.0			-
水温	℃	18.0			16.4			-
外観	-	無色透明			無色透明			-
臭気	-	無臭			無臭			-
透視度	度	>50.0			>50.0			-
流量	m ³ /sec	<0.001			0.003			-
pH	-	6.5			6.1			-
電気伝導率	ms/m	24.9			18.3			-
硝酸性窒素	mg/L	7.88			8.13			10以下
トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002			<0.0002			0.01以下
テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002			<0.0002			0.01以下
1, 1, 1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002			<0.0002			1以下

環境基準値：地下水の水質汚濁に係る環境基準について(平成9年3月13日環境省告示第10号)

(2) 底生生物

底生生物調査結果一覧表を表2-9に示す。

1) 確認状況

2回の調査により、貫井神社で23種類、滄浪泉園で24種類、美術の森緑地で24種類、谷口邸で21種類と合計46種類の底生生物が確認された。
目別の確認種類数を表2-10に示す。

表2-10 底生生物目別確認種類数

網名目	名目	貫井神社	滄浪泉園	美術の森緑地	谷口邸	小計
有棒状体綱	三岐腸目	1	1	1	1	1
有針綱	ハリヒモムシ目	0	1	0	0	1
(※線形動物門)		0	0	1	0	1
腹足綱	新生腹足目	1	0	1	1	1
	汎有肺目	0	2	0	0	2
二枚貝綱	マルスダレガイ目	1	1	1	1	1
ミズ綱	オヨギミズ目	1	1	1	1	1
	イトミズ目	1	3	2	2	3
	ツリミズ目	0	0	1	0	1
ヒル綱	吻無蛭目	2	0	0	0	2
軟甲綱	ワラジムシ目	1	1	2	1	2
	エビ目	0	1	1	1	2
昆虫綱	カゲロウ目(蜉蝣目)	1	0	0	0	1
	トンボ目(蜻蛉目)	1	1	1	1	1
	カワゲラ目(セキ翅目)	0	0	1	1	1
	トビケラ目(毛翅目)	6	0	2	1	7
	ハエ目(双翅目)	7	12	9	10	16
合計		23	24	24	21	44

個体数及び湿重量について、2回の調査の平均値を比較すると、美術の森緑地の個体数が275個体/0.25㎡と最も多く、谷口邸192個体/0.25㎡、滄浪泉園156個体/0.25㎡、貫井神社144個体/0.25㎡の順であった。

目別個体数のグラフを図2-3に、目別湿重量のグラフを図2-4に示す。

湿重量では谷口邸が4.254g/0.25㎡と最も多く、美術の森緑地が2.468g/0.25㎡、滄浪泉園1.019g/0.25㎡、貫井神社0.647g/0.25㎡であった。

優占種を見ると貫井神社ではミズムシ(甲)、滄浪泉園ではハモンユスリカ属の一種、美術の森緑地ではミズムシ(甲)、谷口邸ではカワニナがそれぞれ優占していた。

地点別の優占種を表2-11に示す。

地点別の優占種を表2-11に示す。

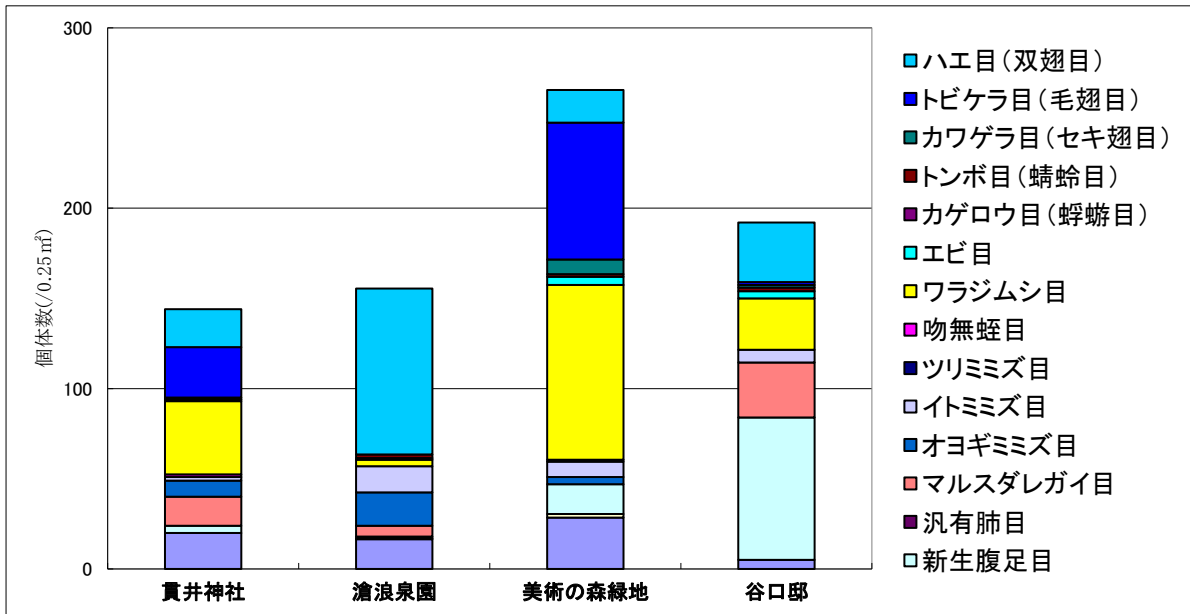


図2-3 底生生物の分類群別個体数
※6月と12月の平均値

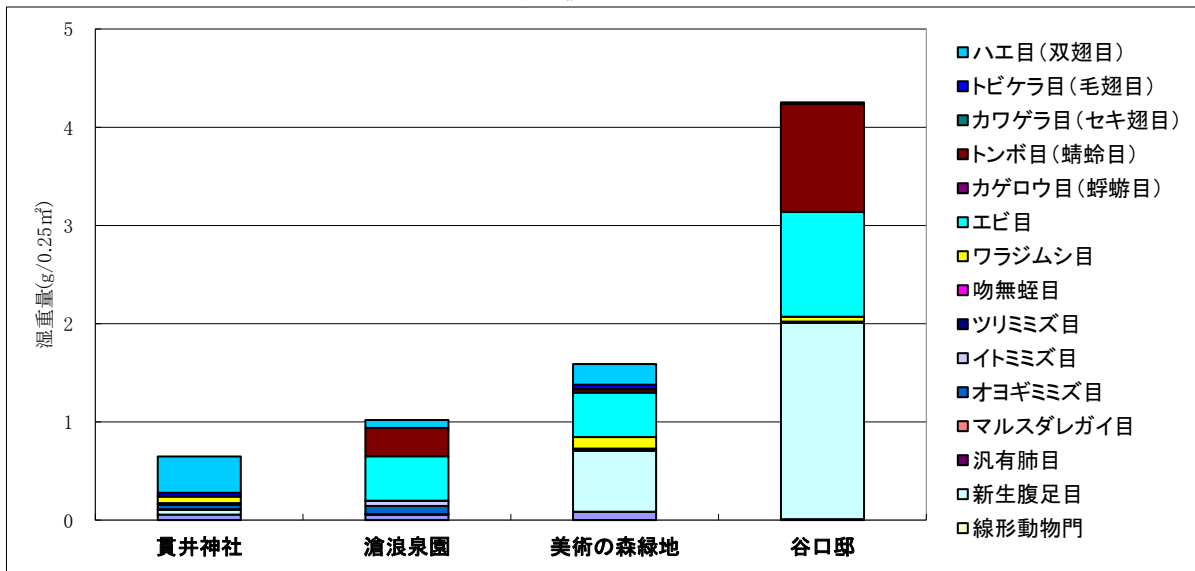


図2-4 底生生物の分類群別湿重量
※6月と12月の平均値

湧水環境では水質にかかわらずきれいな水の指標種から汚い水の指標種まで出現することが多く、一般河川の水質判定の手法をそのまま流用することは出来ない。本調査においても、各地点でミズムシやシマイシビル、ミズ類といった汚い水の指標種が確認されている。その一方で、サワガニ、ムナグロナガレトビケラといったきれいな水の指標種も確認されていることから、比較的良好な水質が保たれているものと考えられる。

表2-11 底生生物の地点別優占種

	貫井神社	滄浪泉園	美術の森緑地	谷口邸
優占1位	ミズムシ(甲)	ハモンユスリカ属の一種	ミズムシ(甲)	カワニナ
	41	67	97	79
優占2位	三岐腸目	オヨギミズ	カクツツトビケラ属の一種	マメシジミ属の一種
	20	19	76	31
優占3位	マメシジミ属の一種	三岐腸目	マメシジミ属の一種	ミズムシ(甲)
	16	17	17	29

※上段は種類、下段は2季の平均個体数を示す。

以下に各地点の状況を述べる。

【貫井神社】

貫井神社では6月には20種類、12月には13種類、合計23種類が確認された。個体数が多かった種類はミズムシ(甲)、三岐腸目、マメシジミ属の一種等が多く確認された。分類群別には、6月にはワラジムシ目が多かったが、12月にはトビケラ目の種類数が多い傾向が認められた。

【滄浪泉園】

滄浪泉園では6月に10種類、12月は22種類、合計24種類が確認された。個体数が多かった種類はハモンユスリカ属の一種、オヨギミズ、三岐腸目であった。分類群別には、6月、12月ともにハエ目の種類数が多い傾向が認められた。

【美術の森緑地】

美術の森緑地では6月に12種類、12月は23種類、合計24種類が確認された。個体数が多かった種類はミズムシ(甲)、カクツツトビケラ属の一種、マメシジミ属の一種等であった。分類群別には、6月にはトビケラ目が多かったが、12月にはワラジムシ目の種類数が多い傾向が認められた。

【谷口邸】

谷口邸では6月に16種類、12月は13種類、合計21種類が確認された。個体数が多かった種類はカワニナ、マメシジミ属の一種、ミズムシ(甲)等であった。分類群別には、6月には新生腹足目が多かったが、12月にはワラジムシ目の種類数が多い傾向が認められた。

2) 注目種・外来種

注目種として、サワガニが東京都レッドリストにおける留意種に該当した。サワガニは美術の森緑地、谷口邸で6月と12月に確認された。

「外来生物法」による指定種は確認されてなかった。

注目種の選定基準を表2-12に、外来種の選定基準を表2-13に示す。

表2-12 注目種の選定基準

選定基準	
①	「鳥類、は虫類、両生類及びその他の無脊椎動物のレッドリストの見直しについて」(環境省. 2006) 「哺乳類、汽水・淡水魚類、昆虫類、貝類植物Ⅰ及び植物Ⅱのレッドリストの見直しについて」(環境省. 2007)における 絶滅危惧ⅠA類(CR)、絶滅危惧ⅠB類(EN)、絶滅危惧Ⅱ類(VU)、 準絶滅危惧(NT)、情報不足(DD)
②	「東京都の保護上重要な野生生物種(本土部)東京レッドリスト 2010年版」(東京都環境局. 2010)の北多摩地域における 絶滅危惧ⅠA類(CR)、絶滅危惧ⅠB類(EN)、絶滅危惧Ⅱ類(VU)、 準絶滅危惧(NT)、情報不足(DD)

表2-13 外来種の選定基準

選定基準	
①	「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」(2004. 法律78)における特定外来生物、未判定外来生物、種類名証明の添付が必要な生物及び要注意外来生物

表2-14 注目種一覧

No.	科	種	選定基準	
			①	②
1	サワガニ科	サワガニ	-	留意種
合計 1科 1種			0	1

- (3) 付着藻類
付着藻類調査結果一覧表を表2-15に示す。

表2-15 湧水付着藻類調査結果一覧表

No.	綱名	目名	科名	種名	学名	耐忍性	水質階級	汚濁階級	調査地点								重要種		外来種
									貫井神社		滄浪泉園		美術の森緑地		谷口邸		環境省RDB	東京都RDB (北多摩)	
									6月	12月	6月	12月	6月	12月	6月	12月			
1	藍藻綱	カマエシフオン目	カマエシフオン科	コンボウランソウ	<i>Chamaesiphon</i> sp.	B	—	—	165,600	7,315									
2	紅藻綱	アクロカエチウム目	オオシユイネラ科	ヘニトモ	<i>Audouinella</i> sp.	A	β m-os	1	835,200	475,475	213,120	1,699,200	1,728	52,800	243,600	2,092,800			
3		カクレイト目	ヘニマダラ科	タンスイヘニマダラ	<i>Hildenbrandia rivularis</i>	A	os	1			2,880		14,400	4,424,640			NT		
4	珪藻綱	羽状目	ユーノチア科	クシケイソウ	<i>Eunotia minor</i>	A	os	1	16,800		17,280	5,760				3,840			
5				クシケイソウ	<i>Eunotia</i> sp.	B	—	—	4,800	5,852	1,920	5,760	1,152	10,560					
6			ナビクラ科	ニセクチビルケイソウ	<i>Amphora copulata</i>	B	β m	2	9,600	1,464			288						
7				ニセクチビルケイソウ	<i>Amphora pediculus</i>	B	β m	2	4,800										
8				クサビケイソウ	<i>Gomphonema parvulum</i>	B	ps- β m	4			960								
9				フネケイソウ	<i>Navicula bryophila</i>	A	os	1	4,800										
10				フネケイソウ	<i>Navicula cryptocephala</i>	B	α m- β m	3	2,400										
11				フネケイソウ	<i>Navicula cryptotenella</i>	B	β m	2		4,389									
12				フネケイソウ	<i>Navicula gregaria</i>	B	α m- β m	3		7,315		5,760							
13				マカリクサビケイソウ	<i>Rhoicosphenia abbreviata</i>	A	os	1		1,463									
14				ジユウシケイソウ	<i>Stauroneis phoenicenteron</i>	A	β m-os	1				5,760							
15			アケナンテス科	マカリケイソウ	<i>Achnanthes inflata</i>	A	β m-os	1					576			3,840			
16				マカリケイソウ	<i>Achnanthes oblongella</i>	A	os	1			7,680								
17				マカリケイソウ	<i>Achnanthes rupestoides</i>	A	os	1				11,520			2,400				
18				ツメワカケイソウ	<i>Achnantheidium delicatum</i>	A	os	1				5,760							
19				ツメワカケイソウ	<i>Achnantheidium japonicum</i>	A	β m-os	1			2,880								
20				ツメワカケイソウ	<i>Achnantheidium minutissimum</i>	B	β m	2	2,400										
21				ツメワカケイソウ	<i>Achnantheidium subhudsonis</i>	B	—	—			9,600				3,600	15,360			
22				コバンケイソウ	<i>Cocconeis placentula</i>	A	β m-os	1	36,000	2,926	16,320		1,728	31,680	3,600	15,360			
23				ツブスジツメワカケイソウ	<i>Karayevia laterostrata</i>	A	os	1			12,480	5,760			1,200				
24				フトスジツメワカケイソウ	<i>Planothidium lanceolatum</i>	A	β m-os	1	31,200	2,926	960		576	10,560					
25	緑藻綱	サヤミトロ目	サヤミトロ科	サヤミトロ	<i>Oedogonium</i> sp.	B	—	—			960								
出現種類数									11	9	12	8	7	5	5	5			
出現細胞数合計 (cells/100cm ³)									1,113,600	509,125	287,040	1,745,280	20,448	4,530,240	254,400	2,131,200			
沈澱量 (ml)									1.1	1.6	1.4	4.1	0.2	2.8	0.8	3.2			

1) 確認状況

2回の調査により、貫井神社で14種類、滄浪泉園で16種類、美術の森緑地で7種類、谷口邸で7種類
合計25種類が確認された。種類数では滄浪泉園が最も多く、美術の森緑地、谷口邸が7種類と少なかった。

各地点別の確認種類数を表2-16に示す。

表2-16 付着藻類の調査地点別確認種類数

網名	貫井神社	滄浪泉園	美術の森緑地	谷口邸	合計
藍藻網	1	0	0	0	1
紅藻網	1	2	2	1	2
珪藻網	12	13	5	6	21
緑藻網	0	1	0	0	1
合計	14	16	7	7	25

各地点の細胞数を2回の調査の平均値と比較すると、25cm²あたりの細胞数では美術の森緑地が最も多く
227万/25cm²であった。谷口邸では119万/25cm²、滄浪泉園では約101万/25cm²、貫井神社では81万/25cm²であった。

分類群別の割合を見ると貫井神社では紅藻類が約8割と多く、藍藻類1割強そして珪藻類1割弱の順であった。
滄浪泉園では9割強と紅藻類が多く、次いで珪藻類が1割弱、若干の緑藻類であった。
美術の森緑地では紅藻類がほとんどの割合を占めていて若干の珪藻類が確認された。
谷口邸でも紅藻類がほとんどの割合を占めていて若干の珪藻類が確認された。

各地点別の分類群別細胞数及び細胞数の割合を図2-5に示す。
優占種を見ると、貫井神社、滄浪泉園及び谷口邸ではベニイトモ属、、美術の森緑地ではタンスイベニマダラ属が
それぞれ優占していた。

地点別の優占種を表2-17に示す。

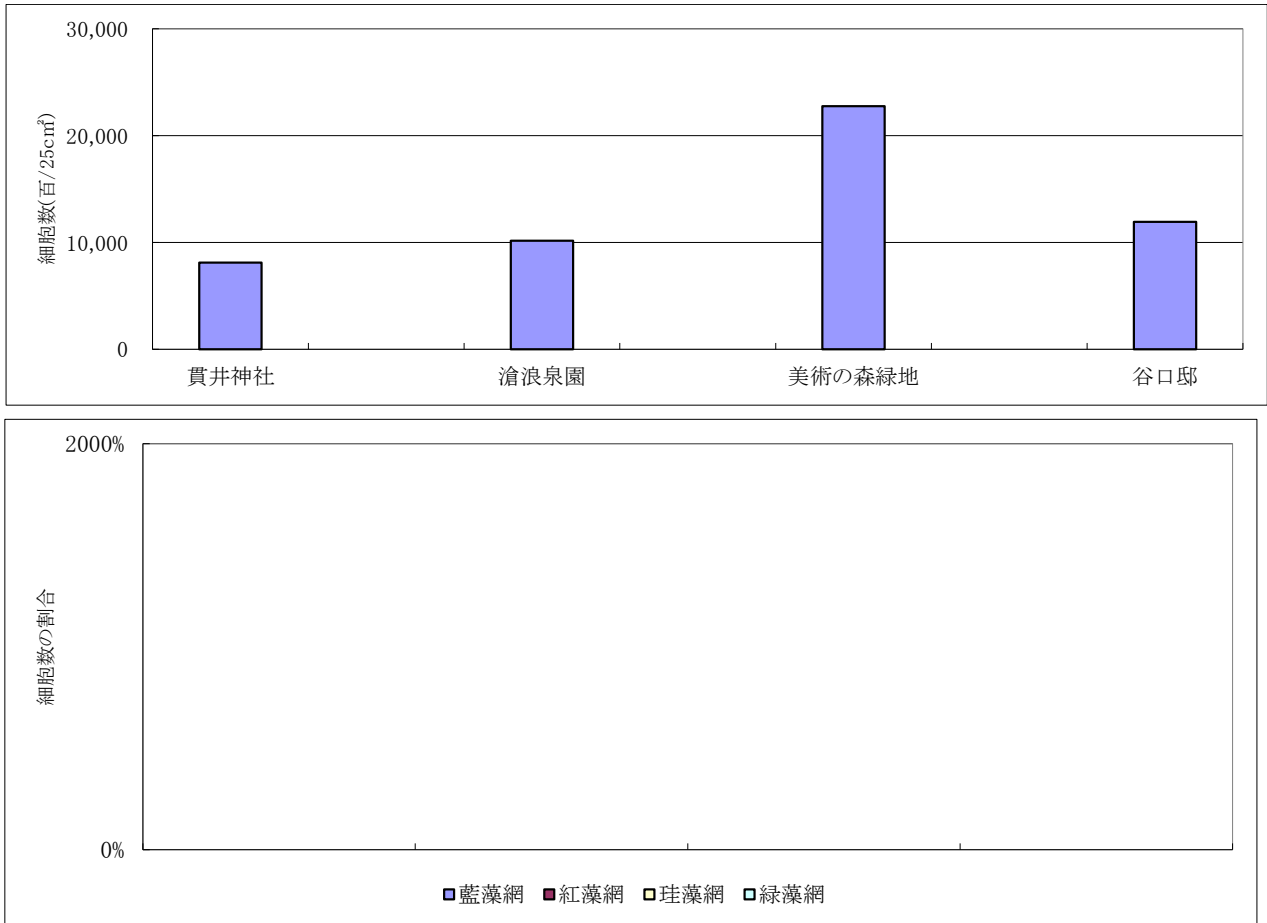


図2-5 付着藻類の分別細胞数及び細胞数の割合
 ※ 6月と12月の平均値

表2-17 付着藻類の地点別優占種

	貫井神社	滄浪泉園	美術の森緑地	谷口邸
優占1位	紅藻網 ベニイトモ属 <i>Audouinella sp</i> 655,338	紅藻網 ベニイトモ属 <i>Audouinella sp</i> 956,160	紅藻網 タンスイベニマダラ属 <i>Hildenbrandia rivularis</i> 2,275,344	紅藻網 ベニイトモ属 <i>Audouinella sp</i> 1,168,200
優占2位	藍藻網 コンボウランソウ属 <i>Chamaesiphon sp</i> ※ 86,458	藍藻網 クシケイソウ属 <i>Eunotia minor</i> ※ 115,200	紅藻網 ベニイトモ属 <i>Audouinella sp</i> 27,264	珪藻網 ツメワカレケイソウ属 <i>Achnanthydium subhudsonis</i> 9,480
優占3位	藍藻網 クシケイソウ属 <i>Eunotia minor</i> ※ 8,400	藍藻網 ツブスジツメワカレケイソウ属 <i>Karayevia latorstrata</i> ※ 9,120	珪藻網 コバンケイソウ属 <i>Cocconeis placentula</i> 16,704	珪藻網 コバンケイソウ属 <i>Cocconeis placentula</i> 9,480

※上段は種類名、下段は2季の平均(細胞数/25cm²)を示す。

以下に各地点の状況を述べる。

【貫井神社】

貫井神社では6月には11種類、12月には9種類、合計14種類が確認された。

出現種では紅藻網のベニイトモ属、藍藻網のコンボウランソウ属、藍藻網のクシケイソウ属等が多く確認された。

【滄浪泉園】

滄浪泉園では6月に12種類、12月に8種類、合計16種類が確認された。

出現種では紅藻網のベニイトモ属、藍藻網のクシケイソウ属、藍藻網のツブスジツメワカレケイソウ属等が多く確認された。

【美術の森緑地】

美術の森緑地では6月に7種類、12月に5種類、合計7種類が確認された。

出現種では紅藻網のタンスイベニマダラ属及びベニイトモ属、珪藻網のコバンケイソウ属等が多く確認された。

【谷口邸】

美術の森緑地では6月に5種類、12月に5種類、合計7種類が確認された。

紅藻網のベニイトモ属、珪藻網のツメワカレケイソウ属、珪藻網のコバンケイソウ属等が多く確認された。

2) 注目種・外来種

今回の調査では注目種に該当する種は確認されなかったが、カワモズク属で環境省レッドデータブックの準絶滅危惧種などに該当する種が東京都でも報告されている。

外来種に該当する種は確認されなかった。

注目種の選定基準を表2-18に、外来種の選定基準を表2-19に示す。

表2-18 注目種の選定基準

選定基準	
①	「哺乳類、汽水・淡水魚類、昆虫類、貝類植物Ⅰ及び植物Ⅱのレッドリストの見直しについて」(環境省. 2007)における、絶滅危惧ⅠA類(CR)、絶滅危惧ⅠB類(EN)、絶滅危惧Ⅱ類(VU)、準絶滅危惧(NT)、情報不足(DD)
②	「東京都の保護上重要な野生生物種(本土部)東京都レッドリスト 2010年版」(東京都環境局. 2010)の北多摩地域における、絶滅危惧ⅠA類(CR)、絶滅危惧ⅠB類(EN)、絶滅危惧Ⅱ類(VU)、準絶滅危惧(NT)、情報不足(DD)、留意種

表2-19 外来種の選定基準

選定基準	
①	「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」(2004.法律78)における、特定外来、未判定外来生物、種類名証明の添付が必要な生物及び要注意外来生物